

チェックシート1 (廃止報告書)

	記載項目	チェック内容	チェック欄
1	代表者氏名	正しく記載してあること	
2	(代理申請の場合)	代理人の職位及び氏名が記載されていること。 申請手続の委任を受けた旨の委任状が提出されていること。	
3	事業所名称	正しく記載してあること	
4	所在地	正しく記載してあること	
5	廃止予定年月日	正しく記載してあること	
6	廃止の理由	正しく記載してあること 移転による廃止の場合、移転先の所在地及び連絡先が記載してあること	
7	条例第59条第1項(条例第63条の2第1項)の規定による記録	特定有害物質又はダイオキシン類特定施設の使用状況等の調査の記録が現行の状態を反映したものであることを確認し、添付していること。	
8	調査期間	正しく記載してあること	
9	調査事項 ※11「調査方法」とまとめて記載することも可能	<p><次の事項を示した書類が添付されていること></p> <p>敷地面積、調査対象面積</p> <p>調査対象地の位置図</p> <p>調査契機 ※土壌汚染対策法に基づく調査と重複するため、条例に基づく調査が不要となった場合は、その旨を記載すること。</p> <p>調査対象物質</p> <p>調査数量 ※試料採取数量、ボーリング実施数量、分析数量等</p>	
10	調査方法	<p><次の事項を示した書類が添付されていること></p> <p>実施した調査の種類及び調査の一部省略の有無 ※資料等調査、表層調査、深度方向調査、地下水調査等、実施した調査の概要を記載 ※調査義務が発生する前に行われた調査の結果を利用する場合はその旨記載されていること。</p> <p>調査の実施期間 ※資料等調査、試料採取等、分析等の各期間を記載</p> <p>調査者及び分析者の名称・所在地</p>	
11	調査結果(概要)	<p><次の事項を示した書類が添付されていること></p> <p>調査対象物質</p>	

		<p>調査対象物質毎の調査結果概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溶出量と含有量の濃度範囲 ・最大汚染深度 ・地下水汚染の有無（有る場合は、濃度範囲） <p>基準不適合区画数及び面積</p> <p>併せて、応急対策の内容及び今後の対策の予定の有無（有る場合はその内容）について記載してください。</p>	
12	<p>調査結果（詳細）</p> <p><特定有害物質></p>	<p><次の事項を示した書類が添付されていること></p> <p>調査対象地の設定範囲を示した図面(指針2(2)参照)</p> <p>資料等調査の結果(指針2(3)参照)</p> <p>試料採取等対象物質及びその選定理由(指針2(4)参照)</p> <p>土壌汚染のおそれの区分の分類を示した図面(指針2(5)参照)</p> <p>土壌ガス調査を行った区画及び試料採取地点を示した図面、調査結果の一覧(指針2(6)(7)参照)</p> <p>土壌溶出量調査、土壌含有量調査を行った区画及び試料採取地点を示した図面、調査結果の一覧(指針2(7)(8)参照)</p> <p>※試料採取を行う位置(深度)が適切であること。</p> <p>深度方向調査を行った区画及び試料採取地点を示した図面、調査結果の一覧(指針2(9)参照)</p> <p>調査を一部省略(指針2(11)(13)(14)を参照)した場合は、土地所有者の同意が得られていることを証する書類</p> <p>汚染がある土地とみなされる区画を示した図面(指針2(10)参照)</p> <p>地下水への影響の調査方法及び調査結果、調査地点を示した図面(指針2(15)参照)</p>	
	<p>調査結果（詳細）</p> <p><ダイオキシン類></p>	<p><次の事項を示した書類が添付されていること></p> <p>調査対象地の設定範囲を示した図面(指針3(2)参照)</p> <p>資料等調査の結果(指針3(3)参照)</p> <p>土壌汚染のおそれの区分の分類を示した図面(指針3(4)参照)</p> <p>試料採取を行った区画及び試料採取地点を示した図面、調査結果の一覧(指針3(5)(6)参照)</p> <p>汚染範囲確定調査のための試料採取を行った区画及び試料採取地点を示した図面、調査結果の一覧(指針3(7)参照)</p> <p>深度方向調査を行った区画及び試料採取地点を示した図面、調査結果の一覧(指針3(8)参照)</p> <p>汚染がある土地とみなされる区画を示した図面(指針3(9)参照)</p> <p>地下水への影響の調査方法及び調査結果、調査地点を示した図面(指針3(10)参照)</p>	
13	連絡先	正しく記載してあること	